

# 年間指導計画案 第2学年

学校の教育目標: ①生命を大切に。②自他を認め合う。③自ら考え、主体的に判断し、行動する。④高い志をもつ。

学年の重点項目: ①自らを振り返り、絶えず自己を高めることに努める。(A-3) ②それぞれの個性や立場を尊重し、いろいろなもの見方や考え方がることを理解しながら他に学ぶ。(B-9) ③不正を正し、差別や偏見のないよりよい社会の実現に尽くすよう努める。(C-11)

月	教材名	内容項目	主題名	ねらい	主な発問(◎は中心発問)	評価のポイント (□ねらいについて、◇指導方法について)	各教科等	
4月 (3時間)	1	自分の弱さと戦え	D-(22) よりよく生きる喜び	自分の弱さの克服	自らの弱さを自覚し、それを克服しようとする強さを持ち、人間として気高く生きようとする態度を育む。	◎「自分の弱さと戦え」とはどういうことかと思うか。 ○国枝さんが当初、勝てなかったのはなぜだろう。 ○クインさんは、なぜ「俺は最強だ!」と叫ばせたのだろう。 ◎国枝さんが、精神面で殻を破るために必要だったことはなんだろう。	□自分の弱さや醜さを克服し、強さや気高さに変える思いをもとうとする発言や記述が見られたか。 ◇教材をとおして多面的・多角的な視点で議論させることができたか。	保健体育
	2	おばちゃんのおまじない	C-(13) 勤労	働くということ	働く喜びを得て自分の仕事に誇りをもつことが充実した生き方につながることを理解して、主体的に将来の生き方を考えようとする実践意欲を育てる。	◎「働く」と聞いて、どんなことをイメージするか。 ○今まで雑に仕事をしてきたことに愕然としたとき、「私」はどんなことを考えただろう。 ○おばちゃんがなくなり、病院中に響き渡るほど大声で泣いたとき、「私」はどんな思いだっただろう。 ◎「私」は、おばちゃんがかけてくれたおまじないはどう向き合ってきたのだろう。 ○将来就くであろう職業に、どんなことを求めているのかを考えてみよう。	□働く喜びや自分の仕事への誇り、充実感の面から仕事について理解し、自分なりに将来の生き方を考えようとする発言や記述が見られたか。 ◇「私」の心情の変化と生徒の勤労観とが結びつくように問いかけ、将来の生き方について多面的・多角的に考えさせることができたか。	総合的な学習の時間
	3	挨拶は言葉のスキンシップ	B-(7) 礼儀	心を形に	心と形が一つになった礼儀や作法の意義に気づき、相手を尊重する心を込めて、形に表していこうとする態度を養う。	◎「私」はどうして職場体験学習に積極的になれなかったのだろう。また、「私」はどんな気持ちで職場体験学習に臨んでいたのだろう。 ○店長さんに「お客様にどんなときに喜んでもらったの?」と聞かれ、なぜ「私」は答えることができなかったのだろう。 ○店長さんが「私」たち二人に伝えたかったのは、どんな思いだろう。 ○心の込められた挨拶をすることがなぜ大切なのだろう。 ○挨拶に込められている心について考えてみよう。	□礼儀が、相手を尊重し敬愛する気持ちにつながり、コミュニケーションの基本になることを理解し、「…の気持ちで挨拶したい。」「形式だけの挨拶にならないように気をつける。」のような今後の実践につながる前向きな発言や記述が見られたか。 ◇ふだんの自分の挨拶を振り返り、礼儀の意義	国語、総合的な学習の時間
5月 (3時間)	4	最後のパートナー	D-(19) 生命の尊さ	支え合う生命	生命がかけがえのないものであることを理解し、自他の生命を尊重する心を育て、周りの人と支え合って生きること感謝する心情を養う。	◎盲導犬はどのように育てられるか、知っているか。 ○「もうすぐ死ぬとわかっている犬をなぜ預かるの。」と尋ねられたとき、西田さんはどんなことを考えたのだろう。 ○西田さんは、松尾さんの手紙からどんな気持ちを受け取ったのだろう。 ◎「もう、引退犬には関わりたいくない。」と思っていた西田さんが、ボランティアを続けていこうと思ったのは、なぜだろう。	□周りの人たちが動物が互いに支え合っているといった生命の尊さに関わる発言や記述が見られたか。 ◇生命の尊さ、生命のつながりや支え合い、人間や動物なども同じ生命であるということ、教材提示や発問によって多面的・多角的に考えさせることができたか。	理科、総合的な学習の時間
	5	五月の風—カナ—	A-(1) 自主、自律、自由と責任	自分を信じて	周囲に惑わされず、自分で考え決めたことを大切にし、誠実に実行していこうとする判断力を育成する。	◎「五月の風」と聞いて、どんな風をイメージするか。 ○カナは一人でミカたちを待っているとき、どんな気持ちだっただろう。 ○カナはその日の夜、部屋で一人になったとき、どんなことを考えていただろう。 ◎カナはペランダにいたとき、次の日ミカに会って、何を伝えようと考えていたのだろう。 ○自分で考え行動するとき、大切なことについて考えてみよう。	□周囲に惑わされず、自分で考え決めたことを大切にし、誠実に実行することについて、自分なりに考えた発言や記述が見られたか。 ◇共感的に考えさせながら、自分の意思に従って行動しようとするカナの考え方に気づかせることができたか。	保健体育
	6	五月の風—ミカ—	B-(8) 友情、信頼	本当の友達	友達からの信頼に対して誠実に応え、互いに励まし合い、高め合う本当の友達をつくらうとする実践意欲を育てる。	◎ミカがカナに連絡しなかったことについて、どんな問題が考えられるだろう。 ○カナからの電話で、ミカの胸がドキドキして、カナの心細そうな声が耳から離れなかったのはなぜだろう。 ◎ミカが「私はカナの信頼に応えていない。」と思ったのはなぜなのかを話し合おう。 ○相手にとって本当の友達になるためには、どんなことが大切だと思うか、まとめてみよう。	□信頼し合える本当の友達とはどんな友達かを考え、よりよい友人関係を築いていこうとする発言や記述が見られたか。 ◇問題解決的な学習をとおして、互いに励まし合い、高め合う本当の友達について考えさせることができたか。	技術・家庭、特別活動
7	リスペクト アザース	C-(11) 公正、公平、社会正義	個性を尊重する社会	他者の個性と人権を尊重する大切さに気づき、差別や偏見のない社会の実現に努めようとする実践意欲を育む。	◎「食のタブー(牛)(豚)」について知っているか。 ○人間関係のトラブルが起こり、行動への注意ではなく「他の人のことを尊重しなさい」と言われたとき、「僕」はどんなことを考えただろう。 ○日本に来て、これまでのサンディエゴでの常識が通用しなかったとき、「僕」はどう考えたのだろう。 ◎「僕」はどんな思いから「人権尊重の社会を作っていくのは、僕たちひとりひとりの考え方による」と言うのだろう。 ○差別や偏見を生む原因はどんなところにあるだろう。いろいろな角度から考えてみよう。	□「他の人のことを尊重する」という考え方とおとして、歴史的な背景、風土などを踏まえてアメリカと日本の考え方を比べ、公正、公平な社会をめざし、よりよい生き方、考え方を模索するような発言や記述が見られたか。 ◇考え方の違いを比較、整理することをおして、生徒一人ひとりのよりよい生き方につながるよう考えさせることができたか。	技術・家庭、特別活動	

6月 (4時間)	8	名乗り出なかった友	B-(6) 思いやり, 感謝	さりげない優しさ	相手の立場を尊重したさりげない新設やいたわりの行動が多様な感謝を生むことを理解し、潤いのある温かな人間関係を築こうとする態度を養う。	○地域の高齢者などに、思いやりのある行動をとった経験はあるか。 ○全校集会で友達三人の顔を見ることができなかった「僕」の心の中は、どんなものだろう。 ○一か月後の朝会で、初めて「僕」の胸に熱いものが込み上げてきたのは、どうしてだろう。 ○「僕」が「今度は僕の番だ。」と思ったのは、何を感じたからだろう。 ○思いやりのある行動をするために、大切なことはなんだろう。	□さりげない思いやりの心と感謝の心をもつ大切さについて発言や記述が見られたか。 ◇「僕」の思いだけでなく、お年寄りの女性や多くの人の思いから多面的・多角的に考えさせることができたか。	社会, 特別活動
	9	戦争を取材する	A-(5) 真理の探究, 創造	真実を追い求める	真理や真実を求めることでよりよい社会が実現されることを理解し、理想の実現をめざして、よりよく生きようとする実践意欲を育てる。	○「戦争」や「紛争地」と聞いてどんな状況を思い浮かべるか。また、山本さんの写真を見てどんなことを感じるか。 ○ジャーナリストの仕事を選んだ山本さんに対して、あなたはどのように感じただろう。 ○医師の活躍を見て、山本さんが自分をちっぽけな存在だと感じたのはどうしてだろう。 ○息子をなくした父親からの感謝の言葉を聞いて、山本さんはどんなことに気づいたのだろう。 ○山本さんが厳しい紛争地帯で仕事を続けたのは、どんな思いからだろう。 ○真実を追い求めようとするとき、どんなことが大切だろう。	□山本さんの悩みを自分との関わりで考え、真実を明らかにし、理想の実現に向かってよりよく生きようとする発言や記述が見られたか。 ◇問い返しの発問などから、真実を明らかにする価値を深く考えさせることができたか。	社会, 総合的な学習の時間
	10	海と空—樫野の人々—	C-(18) 国際理解, 国際貢献	国際社会の一員	同じ世界に生きる人間として、国や時代を超えて助け合う重要性を理解し、世界平和と人類の発展に貢献しようとする実践意欲を育てる。	○トルコは、どんな国なのだろう。 ○「私」がどうしても樫野に行きたかったのは、なぜだろう。 ○エルトルル号の人々を救助した樫野の人々の思いは、どんなものだったのだろう。 ○「海と空」をつなぐ水平線と同じように、二つの救援活動をつなぐものとはなんだろう。 ○国際人として生きていくために、私たちはどんなことを大切にすればよいだろう。	□「同じ人間として他国と尊重し合うことが大切である。」「国際人としてこんな生き方をしたい。」といった発言や記述が見られたか。 ◇板書や発問などから教材中の行為や心情について深く考えさせることができたか。	社会
7月 (2時間)	11	美しい鳥取砂丘	C-(10) 遵法精神, 公德心	規則の役割	互いに住みよい社会をめざす精神の大切さを理解し、調和と規律を保つための法やきまりを進んで守ろうとする態度を育てる。	○私たちはなぜ、何を求めて観光をするのだろう。 ○「美しい鳥取砂丘」では何が問題になっているのか、考えてみよう。 ○落書きをしている人は、どんな気持ちで落書きをしているのだろう。 ○落書きの問題を解決するためには、どんな考え方が大切だろう。そう考えた理由も含めてグループで話し合おう。 ○公共の施設や場所を大切にするために、私たちにはどんなことができるか考えてみよう。	□社会には法やきまりが守られない状況があるが、知恵を出し合って粘り強くよい方向に改善していこうとする視点での発言や記述が見られたか。 ◇話し合いを深めるなかで、「なぜ規則が守られないのか。」「どうすれば少しでもよいほうに改善できるのか。」といった意見を、多面的・多角的な	社会, 理科
	12	和樹の夏祭り	C-(16) 郷土の伝統と文化の尊重, 郷土を愛する態度	地域の伝統の大切さ	地域の伝統と文化を形成、維持するのは自分たちであるという自覚をもって、郷土の発展に努めようとする実践意欲を育てる。	○みんなが考える「この町の誇り」とはなんだろう。 ○和樹は、なぜ祭りが大好きなのだろう。 ○地域の夏祭りの中止を聞いて、和樹はどんなことを考えただろう。 ○「楽しんどのか?」という剛に「それは、こっちのセリフじゃ。」と返した和樹は、どんなことを考えていただろう。 ○「俺らの祭り」という一言が、和樹の心に引っかかったのはなぜだろう。	□地域社会の一員として、郷土の発展に努めようとする発言や記述があったか。 ◇生徒自身が生活する地域社会を想起させ、その中の自己の生き方を考えさせることができたか。	社会, 特別活動
9月 (4時間)	13	ハイタッチがくれたもの	C-(15) よりよい学校生活, 集団生活の充実	私たちでつくる校風	集団で協力し合う大切さに気づき、狭い仲間意識を超え、よりよい校風をつくらうとする実践意欲を育てる。	○「いじめゼロサミット」とは、どんな取り組みなのだろう。 ○生徒会のみならず呼びかけなくても誰も賛成してくれなかったとき、裕司はどんな気持ちになっただろう。 ○「みんな大切な仲間だ。」と感じた裕司は、どんなことに気づいたのだろう。 ○裕司が、もう一度、ハイタッチを提案しようと思ったのは、どんな思いからだろう。 ○学校のおよさや伝統を後輩たちに伝えていくには、どうしたらよいだろう。	□自己中心的な考えや狭い仲間意識を超え、互いに理解し協力し合ってよい学校をつくるのが大切だといった発言や記述が見られたか。 ◇問い返しや補助発問などから、多面的・多角的に深く考えさせることができたか。	保健体育, 技術・家庭
	14	ヨシト	C-(11) 公正, 公平, 社会正義	いじめへの公正な態度	同調圧力に流され差別や偏見を傍観してしまう人間の弱さに気づき、集団の一人として差別や偏見を許さず正義を実現しようとする態度を育てる。	○「空気が読めない」という表現を、どんなときに使っているか。 ○「ヨシト」では何が問題になっているのか、考えてみよう。 ○タカフミに言えなかったときの「僕」と、ヨシトにティッシュを渡したときの「僕」の違いを考えてみよう。 ○人はなぜ、自分と異なる人を排除しようとするところがあるのだろう。上で考えたことをもとに、どんな考え方が大切かグループで話し合おう。	□自分の学校生活などを振り返って、偏った見方や考え方によって生じている不公平に気づき、それらをなくすよう努力していこうとする発言や記述が見られたか。 ◇発問構成や問題解決的な学習によって、正義と公正さを重んじ、不公平を許さない「僕」の姿に共感させることができたか。	理科

10月 (4時間)	15	ネット将棋	A-(1) 自主, 自律, 自由と責任	責任ある言動	誠実に行動することの大切さを理解し, 自主的に行動して, その結果に責任をもとうとする態度を育てる。	○将棋の終わり方を知っているか。 ○いやそうな顔もせず駒を片づける敏和を見て, 「僕」はどんなことを思っていただろう。 ○「僕」がネット将棋からいきなりログアウトしたのは, どうしてだろう。 ◎敏和のツッコミに笑えなかった「僕」は, どんなことを考えたのだろう。	□善悪の判断を正しく行い, 目には見えない相手であっても誠実に行動しようとする発言や記述が見られたか。 ◇発問や補助発問などから, 多面的・多角的に考えさせることができたか。	美術, 総合的な学習の時間, 特別活動
	16	樹齢七千年の杉	D-(21) 感動, 畏敬の念	自然の偉大さ	自然の美しさや神秘さ, 偉大さを感じ, 人間の力をはるかに超えたものをおそれ敬おうとする心情を育てる。	○これまで山や海などで「美しいな, 大きいな。」と心を打たれた経験はあるか。 ○樹齢七千年の杉の存在を聞いた「私」は, どう思っただろう。 ○縄文杉が「七千年の命」を育んできているということから, 「私」はどんなことを思っただろう。 ◎「死の瞬間まで, 命の火を, ほうほうと燃やす, 美しい生き方」とはどんな生き方だろう。 ○自然の美しさや偉大さに接したとき, どんな思いになるか, 考えてみよう。	□自然のかけがえのなさや偉大さを感じとり, 畏敬の念を深めているような発言や記述があったか。 ◇感動した体験を想起させたり写真を活用したりすることで, 生徒自身に関わりのあることとして考えさせることができたか。	理科, 総合的な学習の時間
10月 (4時間)	17	「自分」ってなんだろう	A-(3) 向上心, 個性の伸長	自己を見つける	人それぞれに必ず固有のよさがあることを理解し, その発見と自己受容・自己理解に努め, 自分らしく生きようとする態度を育む。	○あなたのよいところを考えてみよう。 ○グループになって, 自分以外の人のよいところを「言葉のプレゼント」として書こう。 ○自分への「言葉のプレゼント」を, みんなから言ってもらおう。 ○『「自分」ってなんだろう』を読み, 自分が「宝石になる」ために大切にしたいことを書き出してみよう。 ◎自分が「宝石になる」ために大切にしたいことはなんだろう。意見を発表し合い, 話し合ってみよう。 ○自分自身のよさを知ること, これからの自分がどう変わっていくそうか, 考えてみよう。	□自分には自分のよさがあり, 他人にもよさがあることを発見して, 自分に自信をもとうとする発言や記述が見られたか。 ◇互いのよさを伝え合うことで, 将来に向けて社会に役立つ自分の姿を発見できるように促すことができたか。	保健体育, 総合的な学習の時間
	18	小さな工場の大きな仕事	C-(13) 勤労	社会への貢献	それぞれの職業が社会の発展に貢献していることを理解し, 将来の生き方について考えを深めようとする実践意欲を養う。	○将来, どんな職業に就きたいか。 ○「僕」は, 自分の家の仕事についてどのように思っていたのだろう。 ○職場体験のとき, 「僕」はどんな気持ちで弁当を置いていったのだろう。 ◎父の「黒い手が, 誇らしく見えました。」と「僕」が感じたのは, どうしてだろう。	□自己の資質・能力を生かして社会に貢献することに意味があるといった職業観に関わる発言や記述が見られたか。 ◇友達との話し合いをとおして「僕」の心情の変化に気づかせ, 深く考えさせることができたか。	社会, 数学, 美術, 総合的な学習の時間
10月	19	体験ナースをとおして	D-(19) 生命の尊さ	輝く生命	かけがえのない命を与えられていることに気づいて感謝し, 自他の生命を尊重しようとする心情を培う。	○「命」とはどんなものか。どんなときに感じるか。 ○緊張した「私」が病院でナースキャップをつけてもらったとき, 気持ちがキュッと引き締まった。どんな気持ちだったのだろう。 ○「私」は赤ちゃんにミルクを与えながら, どんなことを感じたのだろう。 ○「私」は, 初めての出産で心細いはずの母親の満面の笑みを見て, どんなことを考えたのだろう。 ◎「私」が母から出生の様子を聞いたときの, 胸が「ギュッと締めつけられるような思い」とは, どんな思いだろう。	□生命の尊さを理解し, 生命の尊厳について理解を深めた発言や記述が見られたか。 ◇発問構成から, 「私」の生命に対する思いに共感させることができたか。	社会, 外国語
	20	行動する建築家 坂茂	C-(12) 社会参画, 公共の精神	社会のためにできること	社会参画の意識を高め, 公共の精神をもってよりよい社会の実現のために貢献しようとする態度を育む。	○東日本大震災後の避難所では, どんな生活が送られていたと思うか。 ○坂さんは, どんな思いから間仕切りシステムを考案したのだろう。 ○建築家としての評価が高まったにもかかわらず, 坂さんの心が晴れなかったのはなぜだろう。 ◎坂さんは, どんな思いから被災地を飛び回り, ボランティアとして支援活動をしたのだろう。	□社会に参画することの意義を理解し, 積極的に社会に関わっていくこととする発言や記述が見られたか。 ◇よりよい社会の実現のためにどのように社会に参画すればよいか, 多面的・多角的に考えさせることができたか。	国語, 音楽
	21	さよなら, ホストファミリー	C-(17) 我が国の伝統と文化の尊重, 国を愛する態度	私の中の日本	国際社会に生きる日本人としての自覚や, 我が国の伝統と文化への誇りをもち, そのよさを発展させ, 発信していくこととする実践意欲を育てる。	○ニュージーランドについて知っているか。 ○ソニアがニュージーランドに誇りをもっているのは, どうしてだろう。 ○知子が, ソニアに対抗するように日本を大切に思うようになったのは, どんな気持ちからだろう。 ◎ソニアの考え方に触れ, 知子が日本人としての意識を深めていったのはなぜだろう。 ○生活の中にある日本の伝統や文化を伝えていくためには, どんなことが大切だろう。	□国際社会に生きる日本人としての自覚を深め, 日本のよさの理解や伝統と文化の継承に努めようとする発言や記述が見られたか。 ◇知子と生徒自身の姿が重ね合わさるように, 知子の生き方をとおして深く考えさせることができたか。	社会, 保健体育

11月 (4時間)	22	夜のくだもの屋	B-(6) 思いやり, 感謝	思いやりへの感謝	人間は多くの人々のさりげない善意や思いやりによって支えられ、守られていることに気づき、それに感謝しようとする態度を育てる。	○暗い夜道を一人で歩くときはどんな気持ちだろう。 ○くだもの屋のあかりを見たときの少女は、どんな気持ちだっただろう。 ○見舞いの品を買いに行ったときに、少女が思わず息をのんだのはどうしてだろう。 ◎少女が、「ふたたび、声もなかった。」のはどうしてだろう。	□周りの人の優しさや思いやりに気づき、それに感謝する発言や記述があったか。 ◇登場人物の思いを多面的・多角的に深く考えさせることができたか。	保健体育
	23	初心	A-(4) 希望と勇氣, 克己と強い意志	初心に戻る	目標や希望をもった当初の志の大切さを理解し、その達成をめざして、困難などがあっても強い意志でやり遂げようとする実践意欲を育てる。	○井上康生さんについて知っていることを挙げよう。 ○父に「僕は柔道をするために生まれてきたと思う。」と言った康生さんは、どのような気持ちだったのだろう。 ○大会で畳にたたきつけられたとき、康生さんはどのような気持ちだったのだろう。 ○康生さんはどのような思いで「これからの康生を見てください。」と心の中で答えたのだろう。 ◎表彰台で母の遺影を掲げたとき、康生さんはどんなことを考えていたのだろう。 ○「初心に戻る」ためには、どんなことが大切なのだろう。	□目標達成のために努力したり困難を乗り越えたりすることの意義について、発言や記述が見られたか。 ◇問い返しの発問などから、多面的・多角的に深く考えさせることができたか。	特別活動
	24	ライバル	B-(8) 友情, 信頼	真の友情	生涯にわたる尊敬と信頼に支えられた真の友情について深く理解し、互いに認め、高め合う友情を育もうとする態度を育てる。	○ライバルとは、どういう存在だろう。 ○啓介が康夫の見舞いになかなか行けなかったのは、どんな気持ちだったからだろう。 ○見舞いに来た啓介に対し、康夫がつかくあたってしまったのはなぜだろう。 ◎「このままではいけない」と考えた康夫が、啓介に対して伝えたかった思いとは、どんなことだろう。 ○康夫からの手紙を読んだ啓介は、どんな内容の返事を書いただろう。	□啓介と康夫の心の葛藤に共感し、真の友情について深く考えているような姿勢が、発言や記述に見られたか。 ◇ロールレタリング(役割を交換して手紙を書く手法)などを効果的に取り入れて、啓介と康夫の葛藤に共感させることができたか。	特別活動
12月 (2時間)	25	オーストリアのマス川	C-(10) 遵法精神, 公徳心	規則を守る	規則は幸福な社会を実現するためにあるということを理解し、それを遵守しようとする判断力を育む。	○世の中には、どんな規則があるか。また、そのまわりは必要だと思うか。 ○最初にニジマスが釣れたときの「僕」は、どんな気持ちだっただろう。 ○グレーリングを釣ったときの「僕」は、どんな気持ちだっただろう。 ◎釣った魚を川に放つとき、「僕」はどんなことを考えたのだろう。	□規則の必要性や守らないことによる影響を、自分の生活の問題として考えているような発言や記述が見られたか。 ◇「僕」のさまざまな心情や葛藤する気持ちに共感させながら、「私」を大切にしながら「公」を多面的・多角的に考えさせることができたか。	総合的な学習の時間
	26	よみがえれ、えりもの森	D-(20) 自然愛護	自然環境を守る	人間は自然界のつながりの中で多くの恩恵を受けていることを理解し、そのありがたさに感謝するとともに、自然を大切にしようとする態度を育む。	○自然のすこさや素晴らしさを感じたことがあるか。 ○「おれたちの手で、海とふるさとを、よみがえらせるべ。」と常雄さんが決意したのはなぜだろう。 ○さまざまな困難に直面したとき、常雄さんたちはどんなことを思っただろう。 ◎「えりもの人たちの森づくりは、おわらない。」に込められた筆者の思いを考えてみよう。 ○自然とどう関わっていくことが大切だろうか。自分にできることを具体的に考えてみよう。	□人間が自然界のつながりの中で生かされていることに気づき、自然を守り行動しようとする発言や記述が見られたか。 ◇問い返しの発問などから自然と人間の関係について深く考えさせることができたか。	社会, 外国語
1月 (3時間)	27	ダシヨール・ニシオカ	C-(18) 国際理解, 国際貢献	真の国際協力	それぞれの国の伝統と文化に各国民が誇りをもっていることを理解し、日本人として国際協力を積極的に行動しようとする実践意欲を培う。	○西岡さんはどんな思いで、ヒマラヤの国々で仕事をすることを希望したのだろう。 ○ブータンの人々に新しい農業のやり方が受け入れられなかったとき、西岡さんはどんなことを考えていたのだろう。 ○シエムガンの開発のために、八百回もの話し合いを重ねた西岡さんの粘りは、どこからきたのだろう。 ◎西岡さんはどんな思いで「国際協力とは、一時的な物の援助であってはならない。」と考えたのだろう。 ○国際協力をを行うには、どんな姿勢が必要だろう。	□国際協力とは、一時的な物資の援助ではなく、その国が自立して成長していけるように継続的かつ相互理解に基づいた双方向的なものでなければならないことについて考え、日本人として国際協力を積極的に行おうとする発言や記述が見られたか。 ◇異文化を理解する・理解してもらうには時間と労力が必要であり、相手の立場で考えることが不可欠であることに気づくよう指導できたか。	理科
	28	コトコの涙	B-(9) 相互理解, 寛容	わかり合うこと	人にはさまざまな考え方があることを理解し、自分の考えを伝えつつ、わかり合い、他に学ぼうとする謙虚な態度を育てる。	○高齢化や少子高齢社会について知っているか。 ○コトコが笹岡さんに声をかけたのは、どんな考えからだろう。 ○マサンが怒ったことに対し田島さんから慰められ、涙をぬぐったコトコはどんな気持ちだったのだろう。 ◎しばらく止まることがなかったコトコの涙には、どんな意味があるのだろう。 ○田島さんの話を聞いたコトコは、今後、笹岡さんにどのように接するだろう。 ○人とわかり合うために、大切にすべきことはなんだろう。	□自分の考えを伝えつつ、わかり合い、他者に学ぼうとする大切さに気づいているような発言や記述があったか。 ◇生徒の意見を取り上げて問い返すことによって、話し合いを深めることができたか。	社会, 外国語

	29	門掃き	C-(12) 社会参画, 公共の精神	美しいきたり	社会連帯の根底にある相互扶助や思いやりの心を理解し, よりよい社会を生み出す主体者として行動しようとする態度を養う。	○地域に, 風習やしきたりがあるか。どのようなものか。 ○「ちゃんとお隣さんとの境も掃くんやで! 挨拶もしてな!」と母から言われたときの「僕」の気持ちを考えよう。 ○加藤さんの凛とした姿を見て, 「僕」はどんなことを考えただろう。 ◎「僕」が「門掃き」をとおして気づいたのはどんなことだったのだろう。	□「門掃き」に込められた社会連帯の大切さについて深く考えているような発言や記述が見られたか。 ◇他者との助け合い, 目配り, 気配り, 社会連帯についての発言や感想を引き出すことができたか。	社会, 数学, 特別活動
2月 (4時間)	30	避難所にて	A-(2) 節度, 節制	調和のある生活	調和のある生活や節制を心掛けるために, 周りの人の生活を見つめることで自分の生活を見直し, 思慮深く内省しようとする実践意欲を養う。	○(震災時の避難所の写真を見せて)これはなんの写真だと思うか。 ○「よろずボランティア相談所」に居づらくなって, 「私」たちがその場を離れたのはなぜだろう。 ○弟がポリタンクを運んでいる姿に, 「私」が心を揺さぶられたのはなぜだろう。 ◎「私」たち三人が避難所の皆さんへの貼り紙で伝えたかったのはどんなことだろう。 ○調和のある充実した生活を送るために, 大切なことをまとめよう。 ○「しあわせ運べるように」にはどのようなメッセージが込められているだろう。	□周りの人たちが困難な状況を乗り越え生活するために力を合わせていることに気づき, 自分もそうした生き方を大切にしていこうとする発言や記述が見られたか。 ◇写真や動画などを提示することで, 当時は幼くて何もできなかった人々や, ボランティア活動に従事した人々の思いに共感させることができたか。	社会, 技術・家庭
	31	命を見つめて—猿渡瞳さんの六百四十六日—	D-(19) 生命の尊さ	懸命に生きる	限りある生命を懸命に生きることの大切さを理解し, 互いに支え合って生きようとする実践意欲を育てる。	○「生きている」と感じるのは, どんなときか。 ○直美さんから病気のことを聞かされた瞳さんは, どんな気持ちだっただろう。 ○医師と治療方針を話し合う瞳さんは, どのようなことを考えていたのだろう。 ◎瞳さんの命を支え続けたのは, どんな思いだったのだろう。	□かけがえのない生命を大切にし, 互いに支え合って生きること感謝しようとする発言や記述が見られたか。 ◇瞳さんの状況や作文をもとに, 問い返しや深める発問を行い, 生命の尊さについて深く考えさせることができたか。	保健体育
	32	足袋の季節	D-(22) よりよく生きる喜び	強く気高く生きる	人間にある弱さと醜さを自覚しながらも, 強く気高く, 人間として生きる喜びを見出そうとする態度を深める。	○「私」は日々どのような生活をしていたのだろう。 ○「私」の弱さや醜さが表れている場面を挙げてみよう。 ○上で挙げた場面には, 「私」のどんな弱さや醜さが表れているのだろう。 ◎弱さや苦しみを乗り越えていこうとする「私」の生き方から, 「人が強く気高く生きる」ということについて考えてみよう。グループで話し合い, 自分の考えをまとめよう。 ○おばあさんが「私にくれた心」とはなんだろう。 ○今日の学習から, 自分の生き方に今後生かしていきたいことはなん	□おばあさんの死から, 「許しを得られない失敗は人間として許してはいけない」と考え生きてきた「私」の思いと深い人間性に共感するような発言や記述が見られたか。 ◇問題解決的な学習や心情に共感させる展開によって, 前向きに生きようとする考えを深めさせ, 人間として後悔はけつてしないと考えさせる授業構想であったか。	国語
	33	恋する涙	B-(8) 友情, 信頼	友情と好意	真の友情は悩みや葛藤を乗り越えることで培われるものであることを理解し, 相手に信頼される自分になろうとする実践意欲を高める。	○恋と聞いて何を思い浮かべるか。 ○友達にうちあげられた「私」の心の中は, どのようなものだったのだろう。 ○●●くんへの思いが「潮がひくようにさめてしまった」という「私」をどう思うか。 ◎「私」が「恋はつぎつぎにミステリーを解きあかしてくれるステキな冒険」と言っている意味を考えてみよう。 ○友達とよりよい関係を築いていくために, どのようなことが大切だろう。	□冷静に自分を見つめることで, 友情を深めようとする発言や記述が見られたか。 ◇受容的な態度で生徒の意見を聞き, 心情円盤などを活用することで, 全員が参加できる授業を構築できたか。	保健体育
3月 (2時間)	34	包む	C-(17) 我が国の伝統と文化の尊重, 国を愛する態度	日本文化の心	我が国の優れた伝統と文化についての理解を深め, そこに込められた「日本人の心」に気づき, 大切にしようとする心情を育てる。	○「ふろしき」はどんなことに使うか, 知っているか。 ○筆者は「包む」ということに対して, どのような思いをもっているだろう。 ○筆箱をハンカチで包んでみよう。 ○包めたら近くの人のところへ持っていき, 包みをほどこいてから, 心を込めて渡してみよう。 ◎「包む」という行為は, どんな心の表れなのだろう。包んで渡した体験をもとに話し合おう。 ○包むことを大切にすほかに, 日本の文化の特質として何がある	□我が国の伝統と文化のよさに興味をもち, 「日本人の心」の奥深さに気づく発言や記述があったか。 ◇ふろしき包みの体験などをおして, ふろしきのよさを伝統と文化の観点から見つめさせることができたか。	技術・家庭, 総合的な学習の時間
	35	きいちゃん	C-(14) 家族愛, 家庭生活の充実	家族のきずな	自分も家族にとってかけがえのない存在であることに気づき, 家族の一員としての役割を果たそうとする心情を育てる。	○家族は, あなたにとってどんな存在か。 ○きいちゃんがいつもさびしそうだったのは, どうしてだろう。 ○きいちゃんは, なぜ「生まれてこなければよかったのに……。」と言ったのだろう。 ○結婚式に出られなくなったきいちゃんは, どんな思いで仲かたをぬい続けたのだろう。 ◎きいちゃんが「生んでくれてありがとう。」とお母さんに話したのは, なぜだろう。 ○家族を大切にすとは, どういうことだろう。	□きいちゃんの心の変化や言動をとおして, きいちゃんの家族のそれぞれの思いを感じただけでなく, 生徒自身の家族への思いや, 将来の家庭生活の在り方に思いをさせている発言や記述があったか。 ◇きいちゃんの心の変化が生き方の変容につながっていったことについて, 十分に意見を交換させることができたか。	社会, 技術・家庭